

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

9月に入りすっかり涼しくなった大阪です。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

夏季休暇を利用してアメリカへ行ってきました。初の北米大陸上陸です。

まずは、世界屈指のパワースポット「セドナ」へ。スピリチュアル好きには、聖地として特に人気です。友人たちは初めて訪れた際に、不思議体験を色々したそうですが、残念ながら私には何も起こりませんでした。

この地に惹かれたセレブ達の別荘も多く、街道沿いにお店がギュッと固まった小さな街の周囲に、壮大な自然の景観が広がり、赤い色が特徴的な岩山がいくつもゴロゴロしています。これらの岩山は「ボルテックス」と呼ばれ、特にエネルギーの強い場所といわれています。

2日間で、四大ボルテックスのうちの3つ、ポイントンキャニオン・ベルロック・カセドラルロック、それと地球の子宮と謂れる洞窟へいきました。

足をひっかけるところもないような岩を、四つん這いで登る場所が何度もありました。「こんなところ、どうやって登るの?」と思いましたが、ここまで来たからには行くしかない…と、決死の覚悟で登りました。頂上までは危険すぎて行けなかったのですが、それでも上からの眺めは爽快で、絶景に興奮しました!

ボルテックスのエネルギーがどうだったか?という、うだる様な暑さと恐怖で、それどころではなかった…というのが、現実的な感想です。

特に名前のついていない岩山や、トレイルの道が他にもたくさんあり、それらにも興味がわきました。セドナを満喫するには、到底2日間では足りないです。もし行かれる場合には、ゆったりした日程と、グリップの効く靴と厚手の靴下と多めの水をぜひご持参ください。

セドナを後にした私たちは、フリーウェイをレンタカーで爆走し、太古の樹木が化石になった「ペトリファイドウッドの森」を経由して、ズニ族の村⇒アコマ族の村「スカイ・シティ」⇒サンタフェ⇒インディアンの集落遺跡「バンデリア」⇒タオス族の村へと旅をしました。

どこまでもつづく広大な大地、場所によっては日陰も、水さえもないような所で、長く長く大地と共に生活をしてきて、とつぜん侵略と破壊を受けた数多くのインディアンの歴史…今もなお残る問題は多く、そのことを考えると辛く胸が痛みます。

しかし、少しずつ風景を変えながらどこまでもどこまでも続く道、大地の悠久の歴史、そんな大陸の自然そのものに、すっかり魅了されました。必ずまた訪れたいと思います。

さわやかな秋になりました。みなさま、夏のお疲れが出ません様、充分ご自愛くださいませ。楽しくて美味しく健やかな秋になりますように。



ベルロック (矢印付近まで登りました)



果てしなく続く荒野を見下ろすスカイ・シティ。今でも人々が暮らしています。



バンデリア遺跡。洞穴の中は涼しいです。